

## 「【別紙1】複合機に求める仕様の詳細」

### 複合機の仕様

#### (1) 標準機能

- ア 複写速度は、A4横を使用して毎分45枚以上であること。
- イ 1台の複合機において、1箇月当たり、15,000面程度の複写・印刷に対応できることとし、良好な複写・印刷状態を安定して供給できること。
- ウ ファーストコピータイムは、A4で4.6秒以内であること。
- エ ウォームアップタイム（完全に電源を落とした状態から、複合機が稼働できる状態になるまでに要する時間）が、36秒以内であること。
- オ 使用電源は、100V・15Aとし、最大消費電力は1,500W以下で、TEC値が3.78kWh以内であること。
- カ 給紙方式は、前面給紙によって行うものであること。
- キ 3段以上の用紙カセット又はトレイにより、本体給紙で2,000枚以上、印刷が可能であること。
- ク 25パーセントから400パーセントまでの任意の倍率で拡大・縮小できる機能を有すること。
- ケ 自動両面複写機能を有すること。
- コ 自動原稿送り装置等により、A4の原稿が同時に100枚以上セットできること。
- サ ソート機能（各部の切れ目が分かるように排紙する機能を含む。）を有すること。
- シ ネットワークプリンタ機能を有すること。ネットワークへの接続方法は Ethernet（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）によるものとし、Microsoft Windows 8.1 Pro/ 10 Proに対応すること。また、契約期間中にリリースされる更新プログラムや新しいバージョンについては、特段の事情が無い場合、半年以内に対応すること。
- ス カラーネットワークスキャナー機能を持つこと。ネットワークへの接続方法は Ethernet（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）によるものとし、Microsoft Windows 8.1 Pro/ 10 Proに対応すること。また、TWAINドライバを使用してパソコンによる画像読み込みができる機能）を持つこと。また、契約期間中にリリースされる更新プログラムや新しいバージョンについては、特段の事情が無い場合、半年以内に対応すること。
- セ パソコンからの出力の際、別途ソフトウェア無しで記憶装置内に印刷情報（ファイルや印刷ジョブ等）が蓄積され、パスワード等の入力により任意のタイミングで出力できる機能を持つこと。
- ソ 複合機内の記憶装置を暗号化する機能を持つこと。また、複合機の利用開始までに、供給者が有効化すること。
- タ 複合機には、ユーザーが保存等した記憶装置内のデータを消去する機能を有すること。また、当該機能は発注者が操作可能であること。なお、記憶装置がHDDの場合は、当該データに対して0等の値で1回以上上書きできること。

(2) 付加機能について

付加機能の仕様は次のとおりとする。複合機で利用する付加機能は別表のとおりとする。

ア ファクス機能について

パソコンから直接送信できるPC-FAX機能を実装したGroup 3 規格以上の公衆電話網によるファクス機能を付加すること。また、ファクス受信文書を別途ソフトウェア無しでPDFにてパソコンへの取込み機能（パソコンやファイルサーバー上の共有フォルダへの出力等）を利用できること。

イ フィニッシャー（ホチキス、パンチ、仕分を行う機能。）について

フィニッシャーを装備すること。トレイの容量は次のとおりとする。

フィニッシャー（小）…1,000枚以上

フィニッシャー（大）…3,000枚以上

ウ 大容量トレイについて

本体と併せて4,000枚以上給紙可能な大容量トレイを装備すること。

(3) その他の仕様

ア 新品であり、製造業者の工場から直接出荷される製品（ファクトリーニュー）であること。

イ 「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針（別記）特定調達物品等」（令和5年3月）中「4-1 コピー機等」に定める基準を満たしていること。